



60号 令和6年9月3日

<学校教育目標>

自ら伸びる ともに伸びる

校長だより

呉市立阿賀小学校
安宗 誠



やはり、最高の返事は「はいっ」

9月の生活目標は、「元気のよい声で返事とあいさつをすること」ですが・・・，
そもそも、返事は、なぜ、「はい」なのでしょう。

「はい」の語源は「拝（はい）」だとも言われています。

「拝（はい）」の訓読みは「拝（おが）む」。

「おがむ」とき・・・，感謝の気持ちを込めますね。

「きちんと名前を呼んでくれてありがとう。」

「話しかけてくれてありがとう。」

そんな感謝を込める。

そして、

「あなたの話をきちんと聞いていますよ。」

「あなたの話をきちんと受け止めましたよ。」

そんなサインが相手に伝わる。

たった2文字の「はい」ですが、この言葉って・・・魔法の言葉！

それに対して、「うん」は、もともとは、鼻息（はいき）を表す言葉。

「うん」の返事が失礼だと言われるのは、

そういう理由。

ましてや、返事も返さないということになると・・・，

「うんともすんとも言わない」という言葉もあるくらい。

返事を返さないのは、「うん」以下だということでしょうか。

だから、やっぱり、大きな声で「はいっ」が最高の返事。

